

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-1170
施設名	参宮橋ちとせ保育園
施設所在地	東京都渋谷区代々木4-50-13
法人名	社会福祉法人ちとせ交友会

## 1. 活動のテーマ

<テーマ>

食への興味・関心を深める食育活動

<テーマの設定理由>

子どもたちは日頃から給食や食材に興味を示し、「これ何?」「どんな味かな?」と楽しみながら関わる姿が見られている。そこで、実際に見たり、触れたり、作ったりする体験を通して、食への親しみや興味関心をさらに深められるように本テーマを設定した。また、食材の色や形、匂い、味の違いに気付く体験を取り入れることで、子どもたちの「やってみたい」「不思議だな」という気持ちを大切にしながら、友達同士で気付きや思いを共有できる活動につなげていきたいと考えた。

## 2. 活動スケジュール

令和7年9月30日(火) 野菜染め  
令和7年10月29日(水) 食育劇  
令和8年1月13日(火) スイートポテト作り  
令和8年1月14日(水) スイートポテト作り  
令和8年1月29日(木) 味噌仕込み  
令和8年2月10日(火) 三色食品群

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

子どもたちが安心して楽しく活動に参加できるよう、年齢に応じた環境設定を行った。さつまいもや味噌等の実物に直接触れられるよう準備し、食材の色や形、感触の違いを感じられる環境を整えた。また、友達同士で会話を楽しみながら活動できるよう少人数での活動を取り入れ、「見て」「触って」「作って」楽しめる体験を大切にしたい。活動後も興味関心が継続するよう、写真掲示や絵本等を通して日常の保育へのつなげていった。

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

3歳児クラスはスイートポテト作りを行い、食材に触れながら調理を楽しんだ。4歳児クラスは味噌作りや3種類の芋の食べ比べを行い、「色が違うね」「味が違うね」と様々な気づきが見られた。その後自分で選んだ芋を使ってスイートポテト作りへと活動を発展させた。5歳児クラスでは、野菜の出汁でTシャツに色をつける方法を考えながら染め物活動を行い、「どうしたら色がつくのかな?」「模様の付け方はどうやったらできるかな?」と友達同士で考えを伝え合う姿が見られた。また、幼児クラス全体で野菜に関する劇を鑑賞し、楽しみながら食への興味関心を深めることができた。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

活動中には「いい匂いがする」「この色きれい」「こっちのお芋は甘いね」等、子どもたちの嬉しそうな声が多く聞かれた。友達と気付きを共有したり、「やってみたい」と主体的に参加したりする姿も見られ、活動を通して自然な対話が広がっていた。保育者は、子どもたちの気付きや発見に寄り添いながら、「なんでだろうね?」「他にはどうなるかな?」と問い掛けを行い、子ども自信が考える課程を大切にした。食の興味だけではなく、友達との関わりや協力する楽しさも感じられる活動となった。



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

子どもたちは、実際に見たり、触れたり、作ったりする経験を通して、食材への興味関心を大きく広げていた。自分で感じたことを言葉にし、友達と共有する中で、活動がさらに深まっていく姿が印象的であった。

また、保育者が子どもの気付きに寄り添いながら関わることで、「やってみたい」「もっと知りたい」という気持ちにつながり、主体的な学びへと発展していくことを改めて感じた。今後も、子ども一人ひとりの興味や発見を大切にしながら、楽しみを通じた食育活動や探究活動を継続していきたい。